

雑誌・WEB・YouTube・書籍を通し各地の地域づくりを取り上げています。

●住生活産業事業総合雑誌「ハウジング・トリビューン」(創樹社) 隔週連載

<https://htonline.sohjusha.co.jp/> 「田舎再生の現場から」。

新たな発想による暮らしと住まい、町づくりを紹介。

雑誌掲載後、サイトで配信。YouTubeも連動しています。

<https://htonline.sohjusha.co.jp/rensai/kanemaru-report/> 文・金丸弘美



写真左から、福岡県福津市「グラノ24Kぶどうの樹のグランピング」、東京都谷中「町をホテルにするHAGISO」、イタリア・アグリツーリズム、和歌山県田辺市龍神村ジャム加工。

●月刊『クリンネス』(一般財団法人 環境文化創造研究所)で連載中

<https://www.kanbunken.org/>

新規就農支援、脱炭素、移住・定住支援、人材育成事業など地方創生の取り組みを紹介。

[https://www.maff.go.jp/j/new\\_farmer/n\\_syunou/roudou.html](https://www.maff.go.jp/j/new_farmer/n_syunou/roudou.html)

イカリ消毒が母体。 <https://www.ikari.co.jp/> 全国100か所の事業所で冊子は配布。



●食の雑誌『味の味』(アイデア)エッセイ「地食が面白い」隔月連載中 <http://www.ajinoaji.com/>

全国各地の、ここならではの食や食の地域づくりを紹介。連載は13年目に!!

●「月刊 NOSAI」(公益社団法人全国農業共済協会=NOSAI協会)

[http://www.nosai.or.jp/nosai\\_kasou/syuppan.html](http://www.nosai.or.jp/nosai_kasou/syuppan.html) 「農と食で高める地域の力」連載中。

農業で地域に活力を作る各地の活動を集。毎回、9ページで紹介。



(写真左から『味の味』、『月刊 NOSAI』表紙と村上農場の料理)

●好評連載中！食の現場で活動をする女性を紹介 WAN サイト「金丸弘美のニッポンはおいしい！」

WAN (Women's Action Network) は社会学者・上野千鶴子先生（東大名誉教授）が理事長のネットワーク。<https://wan.or.jp/ueno> 連載はサイトから無料で読むことができます。

<http://www.banraisya.co.jp/kanamaru/yotei/yoteidetail.php?&no=768&a=2017>



写真は左から、長野県塩尻市「地産地消コーディネータ・村上かほりさん、北海道十勝平野「じゃがいもにレシピがついてくる」村上智華さん、山口県周防大島「180種類のジャム」松嶋智明さん、埼玉県秩父市「秩父蒸溜所」ブランドアンバサダー吉川由美さん。

ほか、全国各地の女性たちの取り組みを紹介。

●地域づくりの番組ができました。YouTubeで配信中です。

(「うーちゃんねる 金丸弘美」を検索で観ることができます)

●「食育で育む未来の町づくり」(制作:京都府宇治市&「うじテレビ」)

<https://www.youtube.com/watch?v=-ztpU9TX8J8> 各地の具体的事例を写真で紹介します。

●「食育のマエストロが伝える宇治の農業の可能性」岡田剛治(農家)×金丸弘美

<https://www.youtube.com/watch?v=XTcf3RY-qcA>

京都府宇治市の農家さんと今後の持続経済を話します。

(制作:京都府宇治市&「うじテレビ」)

宇治市は食育に力を入れており番組は市との連携事業で生まれたものです。

登場するのは、・鹿児島県・徳之島(世界自然遺産登録)「長寿シンポジウム・給食・食育」

・「100歳まで元気な人はなにを食べているか?」辨野義己著(三笠書房)

・長野県・滋賀県が長寿県な理由 ・兵庫県豊岡市「コウノトリ育む米」

・茨城県小美玉市「食のワークショップ」 ・愛知県名古屋市「オーガニック朝市」

・埼玉県さいたま市「さいたまヨーロッパ野菜研究会」と学校給食

・愛媛県今治市「さいさいきて屋」直売所のトップモデル などを紹介します。



写真は「さいたまヨーロッパ野菜研究会」の野菜たち

●WEB 人と地域を元気にする地産地消の給食改革！ 文・金丸弘美 note 合同出版連携

【第1弾＝岡山県笠岡市】医療法人緑十字会笠岡中央病院

[https://note.com/godo\\_shuppan/n/n204e2b09fae7](https://note.com/godo_shuppan/n/n204e2b09fae7)

【第2弾＝新潟県新潟市「株式会社総合フードサービス」

[https://note.com/godo\\_shuppan/n/nec2ab92053f5](https://note.com/godo_shuppan/n/nec2ab92053f5)

【第3弾＝東京都立川市「ふじようちえん」(食育実践のトップランナーです)

[https://note.com/godo\\_shuppan/n/nc3d358c816e3](https://note.com/godo_shuppan/n/nc3d358c816e3)



(写真は、笠岡中央病院の地産地消給食と農家の連携)

●『調査研究情報誌「ECPR」』Vol.45 号特集

(発行(公財)えひめ地域政策研究センター)<http://www.ecpr.or.jp/>

「地域の食をブランドにする」(特集 7 ページ) 文・金丸弘美

WEB サイト「地域の食をブランドにする」から観ることができます。

<https://www.godo-shuppan.co.jp/news/n37499.html>



(写真左から、愛媛県今治市「さいさいきて屋のタルト」、東京都八王子「牧場の料理会」、茨城県常陸太田市「常陸秋そばのテキスト」)

●「地方創生」講座を制作していただき映像でのオンライン配信が始まりました。

「自治政策講座アーカイブス」<https://www.copa-web.net/movie>

私の講座は「里山産業論 まちづくりと『食の戦略』 3部作」です。

制作・配信は自治体議会政策学会です。<https://www.copa-web.net/>



(写真は、長崎県大村市「おおむら夢ファームシュシュ」)

- 「地方創生カレッジ」各地で試みてきた食のブランド事業が番組となりました。  
【地方創生カレッジ 金丸弘美】で（検索）し登録すれば無料で観ることができます。  
好評配信中！「地域資源を生かす幸せな田舎の作り方～小さな経済の地域力・田舎力～」

<https://chihouseisei-college.jp/e-learning/basic/industrialization/127.html>

第1週／ユニット1 食のテキスト化から創るブランディング（動画：6本、合計：56分）

高知県中土佐町「大野見エコロジーファーマーズ」。高知県農業創造人材育成事業。

大分県竹田市「サフラン」のテキスト化とワークショップなど。

第2週／ユニット2 食をプロモーションする（動画：6本、合計：55分）

茨城県常陸太田市「常陸秋そば」。岐阜県高山市「宿雛かぼちゃ」。秋田県能代市「能代のネギ」など。

第3週／ユニット3 個性を育む味覚ワークショップ（動画：6本、合計：61分）

個性を育む「味覚の授業」。大学での体験授業「牧場の料理会」。フランスでのワークショップ。

茨城県小美玉市での食のワークショップ。兵庫県豊岡市「コウホリ育む米」など。

第4週／ユニット4 農村宿泊と観光アグリツーリズム（動画：6本、合計：66分）

農村観光とアグリツーリズム。スローフードとプロモーション事業。イタリアの料理専門学校 ICEF



（写真は、ギリシャでの食のワークショップ、茨城県小美玉市の食のワークショップ）

- 発酵食品がいま再び脚光を浴びているワケ（「月刊東京人」WEB版配信）文・金丸弘美

<https://toyokeizai.net/articles/-/322309>

甘酒、ヨーグルト、キムチ、お酢などを始め、納豆、ぬか床で漬ける糠漬けなど、発酵食品の専門店も生まれるほどの人気に。腸内環境をよくして免疫力を高めると注目されている。



写真は、静岡県「ぬかどっこ」の糠漬け（左）、東京都八王子の牧場の料理と牧場。

●【金丸弘美 特別寄稿】もっと先の未来への歩み(合同出版) WEBで連載配信中です。

<https://www.godo-shuppan.co.jp/news/n35062.html>

◎第1弾 4期目のたなべ未来創造塾(和歌山県田辺市)

<https://www.godo-shuppan.co.jp/news/n33535.html>

◎第2弾 農村観光の本場からの最新レポート(イタリア:エミリア・ロマーニャ州)

<https://www.godo-shuppan.co.jp/news/n34744.html>

◎第3弾 福井県大野市のそばのブランド化とプロモーションのその後

<https://www.godo-shuppan.co.jp/news/n34744.html>

◎第4弾 コロナ禍に起きている若者たちの関心・需要の変化

<https://www.godo-shuppan.co.jp/news/n36166.html>

◎第5弾 イタリア料理を世界に知らしめた本が翻訳され登場

<https://www.godo-shuppan.co.jp/news/n37340.html>

◎第6弾 地域の食をブランドにする 食のテキストづくりとワークショップ

<https://www.godo-shuppan.co.jp/news/n37340.html>

◎第7弾 直売所プラスαの売り先を工夫して自慢の野菜はすべて売り切る

<https://www.godo-shuppan.co.jp/news/n37500.html>

◎第8弾 「イタリア・スローフードに学ぶ地域農産物のアピール」

<https://www.godo-shuppan.co.jp/news/n39321.html>

◎第9弾 若者に届く移住・起業支援の施策(和歌山県田辺市、高知県)

<https://www.godo-shuppan.co.jp/news/n42713.html>



(写真は、イタリア・エミリア＝ロマーナ州のアグリツーリズム)

金丸弘美の好評の食と地域づくりの本 (ぜひ図書館にリクエストしてください)

■絶賛発売中 「地域の食をブランドにする! 食のテキストを作ろう」

岩波ブックレット (岩波書店) 金丸弘美著 本体 620 円 (税込み 670 円)

<http://www.banraisya.co.jp/kanamaru/book/bookdetail.php?no=209&a=1>

「読売新聞」「日本農業新聞」「旬刊旅行新聞」「FCAJ ジャーナル」「月刊 NOSAI」

など 11 メディアで紹介されています。Amazon「食品産業研究」ベストセラー1位(2019年12月現在)



(写真は、山口県長門市での食のワークショップ)

金丸弘美の好評の食と地域づくりの本（ぜひ図書館にリクエストしてください）



『田舎力 ヒト・夢・カネが集まる5つの法則』(NHK 生活人新書) 15刷り

『食にまつわる55の不都合な真実』(ディスカヴァー携書) 3刷り

『田舎の力が未来をつくる』ヒト・カネ・コが持続するローカルからの変革』(合同出版)

『幸せな田舎のつくりかた 地域の誇りが人を繋ぎ、小さな経済を動かす』(学芸出版) 4刷り

『里山産業論 「食の戦略」が六次産業を超える』(角川新書)

『タカラは足元にあり！ 地方経済活性化戦略』(合同出版)



『実践! 田舎力—小さくても経済が回る5つの方法』(NHK 新書)

『創造的な食育ワークショップ』(岩波書店)

『えんや—写真集・唐津くんち』(家の光協会)

『給食で育つ賢い子ども』(ソトコト新書)

『美味しい田舎のつくりかた：地域の味が、人をつなぎ、小さな経済を耕す』(学芸出版)



『地域ブランドを引き出す力 トータルマネジメントが田舎を変える!』(合同出版)

『「地元」の力 地域力創造 7つの法則』(NTT 出版)

『給食で育つ賢い子ども』(ソトコト新書)

『伊賀の里 新農業ビジネスただいま大奮闘』(NAP)

『子どもに伝えたい本物の食』(NTT 出版)

■新聞掲載「話題の最前線」Yahoo! ニュースで配信。

1・観光と無縁だった農漁村の宿をマッチング 予約サイト「gochi 荘」

<https://www.nikkan-gendai.com/articles/view/life/287734> (WEB版)

2・富山から和歌山へ 地域を越えて広がる起業支援 「たなべ未来創造塾」

<https://www.nikkan-gendai.com/articles/view/life/289158> (WEB版)

3・過疎高齢化の島 産物を生かし経済効果と雇用を生んだ「瀬戸内ジャムズガーデン」

<https://www.nikkan-gendai.com/articles/view/life/290754>(WEB版)

4・九州トップの売り上げと動員を誇る「道の駅むなかた」

<https://www.nikkan-gendai.com/articles/view/life/292688> (WEB版)

5・農業と旅や観光に結びつけて一年中にぎあう長崎県「おおむら夢ファームシュシュ」

<https://www.nikkan-gendai.com/articles/view/life/295157> (WEB版)



写真、左から「gochi 荘」主宰・岡田奈穂子さん、和歌山県田辺市・金丸知弘・りさ夫妻、山口県周防大島「瀬戸内ジャムズガーデン」、長崎県大村市「おおむら夢ファームシュシュ」



「ゆるしい島のスローライフ」(学研教育出版) 奄美諸島・徳之島が舞台。世界自然遺産に認定

金丸弘美著 絵:唐仁原教久、写真:阿部雄介 小泉武夫氏推薦(東京農業大学名誉教授)

<http://www.banraisya.co.jp/kanamaru/book/bookdetail.php?no=1118>

「【島 Interview | 訊く】金丸弘美さんインタビュー「島にあるものが素敵なんだ」(離島経済新聞)

<https://ritokei.com/article/interview/7471>

<http://sangyoshincho.world.coocan.jp/>

## 令和3年度地産地消コーディネーター育成研修会 インターネット動画配信のお知らせ

農林水産省の事業です。この委員をさせていただきます。

学校給食・病院食の地域連携・食育のトップモデルを紹介。

愛媛県今治市、岡山県・笠岡中央病院など素晴らしい取組が登場します。

ぜひみなさんで観ていただけると幸いです。

### ■基礎講座

#### 1 「地産地消の意義と多面的な効果」

千葉大学大学院園芸学研究院 教授 櫻井 清一

#### 2 「地産地消と食育のすすめ～愛媛県今治市の実践から～」

(一財) 今治地域地場産業振興センター 専務理事 安井 孝 (愛媛県)

#### 3 「地場産物を活用した食育の推進」

女子栄養大学 名誉教授 金田 雅代

#### 4 「これからの時代の地産地消」

東京農工大学大学院 農学部研究院教授 野見山敏雄

### ■実践講座

#### 1 「病院給食での地場産物利用の取組と工夫」

医療法人緑十字会 笠岡中央病院

栄養科 管理栄養士 栗村 三枝(岡山県笠岡市)

(対談) 彦根市立病院 栄養科 管理栄養士 大橋 佐智子

食環境ジャーナリスト・食総合プロデューサー 金丸 弘美

#### 2 「生産者と学校、地域をつなぐ調整役の役割

～東京都日野市の給食、地場産農産物利用 39年のあゆみ～」

JA 東京みなみ 代表理事組合長 小林 和男 (東京都)

#### 3 「直売所を軸とした給食への地場産物供給の体制づくり」

農産物直売所かしわで (千葉県柏市)

### ●動画のご視聴について

#### ★視聴申込方法は下記にて案内。無料配信。

・ご視聴は無料、事前登録制です。

・ご視聴をご希望される方は、「参加申込書」、又は、メールに「動画配信の視聴希望」とご記入いただき、「都道府県、市町村、ご所属・部課名、お名前」を添えて、事務局までお申込下さい。

○申込先メールアドレス：[chisan@kouryu.or.jp](mailto:chisan@kouryu.or.jp) FAX 番号：03-5256-5211

(一財) 都市農山漁村交流活性化機構 (まちむら交流きこう)

担当：地域活性化チーム：上野・森岡・吉岡

[https://www.kouryu.or.jp/information/20211215\\_1968/](https://www.kouryu.or.jp/information/20211215_1968/)



## ●「地方創生」を支援する国の人材派遣事業。

**国の人材派遣事業:**金丸弘美は登録されており、国の制度で現地にうかがうことができます。

### ●総務省の人材派遣事業 総務省地域力創造アドバイザー

年間5回以上の派遣。現地にうかがい、1年間を通じ地域の課題を一緒に取り組んでいく制度。市町村が独自に予算をたて総務省に登録の金丸弘美を要請した場合、かかった費用は地方交付税で補てんされる制度。オンラインでのアドバイスも可能。

問い合わせ:総務省 地域力創造グループ 地域自立応援課総務省 電話 03-5253-5392

[http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/2008/pdf/080613\\_1\\_bs3.pdf](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/2008/pdf/080613_1_bs3.pdf)

### ●内閣官房の伝道師派遣制度 内閣官房地域活性化伝道師

地域アドバイスを実施するもの。内閣府からも担当者がきます。現地の取り組みを観て、地域の方に集まっていたら、各地の事例や、今後の展開を協議するもの。1、3回うかがうこととなります。費用は内閣府から出ます。

内閣官房 地域活性化統合事務 内閣府 地域活性化推進室

Tel : 03-5510-2469 FAX : 03-3591-1974 内閣官房の登録人材一覧

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/genki/090707/090707dendoshi.pdf>

### ●2022年4月、6つの雑誌・新聞で執筆、5誌のインタビューを受けました。

インタビュー記事が特集。テーマは「地域から元気を 地方創世が生み出す未来」●住生活産業総合雑誌「ハウジング・トリビューン」2022. 4. 22(発行日 4月8日(金)) No. 7、vol. 639号 <https://htonline.sohjusha.co.jp/>

●専門紙誌4社共同企画。各紙に登場。「観光経済新聞」 <https://www.kankokeizai.com/> 「塗料報知」 <https://www.e-toryo.co.jp/>

「農村ニュース」 <https://www.nouson-n.com/> ●注目の活動として和歌山県田辺市「たなべ未来創造塾」、富山大学、熊本大学と連携した行政・大学・金融機関での人材育成事業。空き家のリノベーションと地域全体に経済を回す総合デザイン。イタリアの「アグリツーリズム」における農村観光のマネジメント。まちを丸ごとホテルに見立てるアルベルゴ・ディフーズ(分散したホテル)。日本でも同様の取り組みを進めた(一社)日本まちやど協会。地域全体の資源を活かす長崎県大村市「おおむら夢ファームシュシュ」などを紹介。

●人と暮らしと地域をつなぐ雑誌「TURNS」(第52号)4月20日発売 <https://turns.jp/>

特集を組んでいただきました。スペシャルインタビュー「食のブランド つくるその前に」●食に関わったいきさつ、食のワークショップ、スローフード、食をテーマにした地域づくりなどをお話しました。

●TURNS information コーナーで、長男・金丸知弘の著作が紹介。「子育て世代のための 快適移住マニュアル 知っておきたい、田舎でできる仕事・お金・子育て・地域のおつきあい」金丸知弘著 出版社:誠文堂新光社 発売予定日 2022年5月11日

## 「子育て世代のための 快適移住マニュアル」

知っておきたい、田舎でできる仕事・お金・子育て・地域のおつきあい

金丸知弘 著 出版社名 誠文堂新光社

発売予定日 2022年5月11日 予定税込価格 1,760円



金丸知弘／著

978-4-416-52210-3 ( 9784416522103 )



定価：1,760円（1,600円＋税）

判型：四六

現在、先行予約中。

全国書店ネットワーク e-hon

<https://www.e-hon.ne.jp/bec/SA/Detail?refBook=978-4-416-52210-3>

誠文堂新光社 <https://honno.info/kkan/card.html?isbn=9784416522103>

楽天ブックス <https://books.rakuten.co.jp/rb/17092144/>

Amazon <https://www.amazon.co.jp/exec/obidos/ASIN/441652210X/honnoinfo-22/>



### 金丸知弘(かなまる・ともひろ)

1998年生まれ。東京都出身。和歌山県田辺市龍神村に移住。食品加工・販売「CONSERVA」、1棟貸しのゲストハウス「小家御殿」オーナー。フリマアプリ活用アドバイザー。国内のレストランでイタリア料理の基本を学び、北イタリア・ピエモンテの料理専門機関「イフィ icifi」で専門コースに留学。その後、ミシュラン一つ星レストラン「グイド・ダ・コスティオーレ (Ristorante Guido da Costigliole)」で研修を受け、帰国後、東京ステーションホテル「エノテカノリーオ (Enoteca NORIO)」に勤務。2016年和歌山県田辺市に家族で移住。

# 「子育て世代のための 快適移住マニュアル」 もくじ

## 田舎暮らし始めませんか

【はじめに】そもそも、なぜ東京から和歌山に引っ越したのか？

### 【第1章】わたしの快適移住ライフ

移住先を決めるまで/新居は庭付4LDK、月2万5000円/娘は移住に大反対！？/

田舎ではじめたいいろいろな仕事/古民家で1棟貸しの宿をオープン/

私が思う和歌山の魅力とは/妻の本音を聞いてみた『和歌山に移住して、どうですか？』

### 【第2章】移住前に知っておきたいこと

移住希望者が抱える3つの不安/こんなタイプは田舎に馴染めない/子育て世代が移住する

5つのメリット/田舎の人間関係の良さ/田舎にビジネスチャンスあり！/

仕事は1つではない～副業のススメ/アナタは移住に向いている？田舎適応度チェック

(column) コロナ禍で変化するこれからの仕事のあり方と生活形態

### 【第3章】失敗しない移住の手続きとお金

【計画】移住までの計画と流れ/

【下調べ】移住先を調べる下調べのポイント/移住イベントに参加しよう/

補助金・支援金の申請手続き/

【家探し】移住先での物件の探し方/田舎では持ち家が良い理由/

家を安く買うためのポイント/家を安く買うためのポイント/

古民家・中古物件はここをチェック！/中古物件のチェックポイントと修繕/

【引っ越し】引っ越しを安くあげる裏ワザ/

【仕事】移住先で仕事を探すには/【教育】保育園・学校の手続き/

【暮らし】移住後の生活アドバイス/

【お金】移住後のリアルなお金の話/移住にかかる費用一覧

(column) 持ち寄りホームパーティに女子会！？/

移住者同士の交流を楽しむ/移住前に確認しておくこと チェックシート

### 【第4章】田舎暮らしを楽しむ達人たち

【ケース1】人口3000人の山奥の村でおしゃれな美容室をオープン/

【ケース2】県外から移住する社員がどんどん増えている工務店/

【ケース3】自然豊かな町で子育てがしたい大阪から移住した介護士&美容師夫妻/

【ケース4】インターネットで物販が大ヒット！地元で人気のセレクトショップオーナー/

【ケース5】築180年の由緒あるお屋敷にカナダから「Jターン」移住/

【ケース6】派遣先の町が気に入って東京から移住してきた弁護士夫妻

### 【資料編】移住関連の情報サイト

【おわりに】それでもまだ、田舎の移住を迷っている人へ

●次男・金丸卓弘は、映画・テレビの美術スタッフとして参加しています。



●「フード・ラック! 食運」 (松竹) 監督：寺門ジモン

出演：EXILE NAOTO、土屋太鳳、笈美和子、大泉洋、**装飾助手:金丸卓弘**

●「バイプレイヤーズ もしも100人の名脇役が映画を作ったら」 (東宝) 監督：松居大悟

田口トモロヲ、遠藤憲一、松重豊、光石研、濱田岳、柄本時生、**装飾応援:金丸卓弘**



●「るろうに剣心 最終章 The Final」 (ワーナーブラザーズ) 監督：大友啓史

出演：佐藤健、新田真剣佑、武井咲、江口洋介、蒼井優、土屋太鳳、**装飾応援:金丸卓弘**

●「ザ・ファブル 殺さない殺し屋」 (松竹) 監督：江口カン

出演 岡田准一、木村文乃 平手友梨奈 佐藤浩市 堤 真一 **装飾助手:金丸卓弘**

●「東京リベンジャーズ」(ワーナーブラザーズ) 監督：英勉

出演：北村匠海、山田裕貴、杉野遥亮、今田美桜、鈴木伸之、**装飾助手:金丸卓弘**



●テレビ 「探偵は早すぎる春のトリック返し祭り」(読売テレビ)主演：滝藤賢一 広瀬アリス

●Amazon original movie HOMESTAY(ホームステイ)

監督：瀬田なつき 出演 長尾謙杜, 山田杏奈, 八木莉可子